

日本一般臨床医矯正研究会 認定医 資格申請及び更新するために

2017年5月改訂

1. 認定医の資格申請条件

- 1) 本会在籍年数 …………… 5年以上
- 2) 次の必須講習会（全4コース）受講
 - ◎ 4日間コース（2000年以降）
 - ◎ 3Dタイポドント・コース（2006年以降）
 - ◎ フィニッシング・コース（2002年以降）
 - ◎ アドバンス・コース（2000年以降）
- 3) 必要ポイント数 …………… 50ポイント以上の取得
- 4) 提出症例〔矯正模型（ツイード変法）での提出〕
 - A. 子どもの歯並び予防矯正認定医 …………… 3症例
（うち1症例は、必ずマルチ・ブラケットでの症例）
 - 初診の模型とパノラマ・写真
 - プレート及び3D装置使用の口腔内写真
 - 3D装置使用終了の口腔内写真
 - マルチ・ブラケット使用の口腔内写真（必ず1症例以上）
 - 治療終了後の模型とパノラマ・写真
 - B. 健康のための永久歯列矯正認定医 …………… 3症例
 - 初診の模型と写真できればセファロ
 - ポール・スプリント使用の口腔内写真
 - できればポール・スプリント使用後の下顎位の口腔内写真
 - 3D装置使用終了の口腔内写真
 - マルチ・ブラケット使用の口腔内写真
 - 治療終了後の模型と写真できればセファロ

なお提出資料は以下の指定ファイルを使用する

『キングジム クリアファイル カラーベース20枚（132C）』

子どもの歯並び予防矯正認定医：黄色指定

健康のための永久歯列矯正認定医：青色指定
- 5) 提出書類（ハ・二は事務局で用意）
 - イ) 認定医申請書
 - ロ) 履歴書
 - ハ) 在籍年数証明書

ニ) 50ポイント以上取得の内訳(必須受講講習会の受講歴)

ホ) 認定申請料の受領書コピー

6) 面接

2. 認定医の資格更新条件(更新日:認定医取得年月日の5年後)

1) 必要ポイント数……………40ポイント以上の取得

2) 次の必須講習会受講(2回以上必須)

◎認定医のためのセミナー(2022年4月より実施)

3) 提出書類(ロは事務局で用意)

イ) 認定医更新申請書

ロ) 更新のための取得ポイント40以上の内訳

ハ) 更新申請料の受領書コピー

3. 認定医の資格申請・更新に必要なポイントの種類とポイント数

a. 講習会参加でのポイント(起算日:2006年3月より)

● 4日間コース……………1日2ポイント

● 3Dタイポドント・コース……………1日3ポイント

● フィニッシング・コース……………1日3ポイント

● アドバンス・コース……………1日2ポイント

● フィニッシングのアドバンス・コース……………2ポイント

● MFTセミナー……………1日2ポイント

● 認定医のためのセミナー……………5ポイント

● 講習会のインストラクター(認定医のみ)……………1日4ポイント

b. 総会・例会のポイント(起算日:2013年3月より)

● 総会・例会参加……………5ポイント

● 総会・例会での会員発表……………8ポイント

● 総会・例会での展示発表……………5ポイント(1症例につき)

c. 会誌掲載ポイント……………7ポイント